

## 特別会計と企業会計

(単位:千円)

区分	予算現額	収入済額	執行率 (%)	支出済額	執行率 (%)
国民健康保険	6,304,794	2,911,203	46.2	2,367,786	37.6
介護保険	5,693,047	2,212,538	38.9	1,989,534	34.9
後期高齢者医療	997,782	396,514	39.7	333,009	33.4
池尻財産区	27,294	4,657	17.1	2,557	9.4
半田財産区	23	3	13.0	3	13.0
東野財産区	5,171	1,069	20.7	1,069	20.7
今熊財産区	7	0	0.0	0	0.0
茱萸木財産区	7,145	2,250	31.5	0	0.0

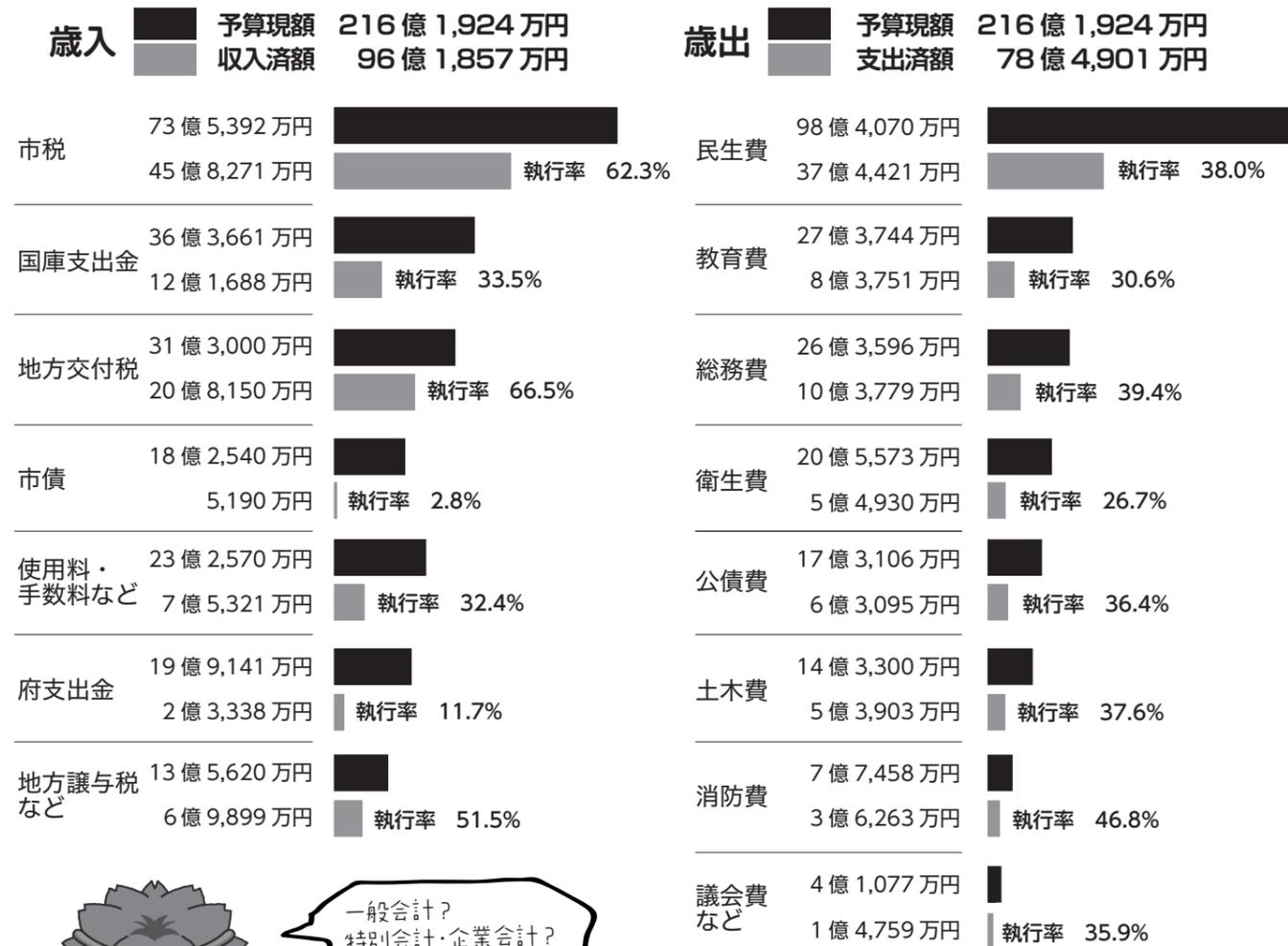
企業会計	水道事業	収入	収益的	1,275,389	566,191	44.4		
			資本的	292,879	19,546	6.7		
		支出	収益的	1,234,772			383,221	31.0
			資本的	547,027			82,931	15.2
	下水道事業	収入	収益的	1,633,177	807,518	49.4		
			資本的	748,687	149,217	19.9		
		支出	収益的	1,626,667			740,502	45.5
			資本的	1,159,679			408,086	35.2

※予算現額には繰越予算を含みます

# 大阪狭山市の 財政事情

問い合わせ  
財政グループ

財政事情とは、市の予算の執行状況や地方債(国・金融機関からの借入金)の現在高、基金(家計でいう貯金)などの状況を表すものです。今月の広報誌では、令和元年度9月末現在の財政事情をお伝えします。



一般会計?  
特別会計・企業会計?

市の財政は大きく分けて、福祉や教育、都市整備などの一般的な事業を行うための一般会計と、事業が特定されている特別会計・企業会計とに区別されます。

市の財政も家計と同じように、あらかじめ見込める年間収入の範囲で予算をつくり、支出に振り分けます。予算は毎年4月にスタートし、翌年の3月で終わります。9月末はちょうど中間地点となります。

執行率は予算現額(9月末現在の予算額)に対して、収入または支出した割合をパーセントで表しています。

収入の中でも大きな割合を占める市税は、1年分を一括して納付する場合や、期日に分けて納付する場合があります。9月末時点では、約74億円の予算現額に対して、約46億円の収入がありました。

地方交付税は、行政サービスを一定水準に維持できるよう、国から年数回に分けて交付されるお金で、残りは11月、12月、翌年3月に交付されます。また、建設事業に伴う国庫支出金や府支出金などの多くは、年度末に収入することになっています。

市債は、約18億円の予算に対して、9月末時点では約5,200万円の借入れとなっています。

このように収入は年度末や毎月入ってくるものなど様々です。また、支出の中にも、事業の完結後に支払われるものや、毎月決まって支払われるものがあり、市ではそうした収入と支出のバランスをとりながらやりくりしています。

9月末現在の一般会計債と企業会計債の借入金現在高の合計は、約254億円となっています。一般会計債の残高の主なものは、総務債では市役所庁舎耐震補強等事業で約4億円、土木債では市道路整備で約9億円です。

### 地方債の現在高

名称	現在高
<b>一般会計債</b>	<b>16,702,876</b>
総務債	587,631
民生債	616,790
衛生債	89,900
農林水産業債	6,426
土木債	1,753,612
消防債	211,825
教育債	2,901,974
減税補てん等債	234,710
臨時財政対策債	10,063,008
第三セクター等改革推進債	237,000
<b>企業会計債</b>	<b>8,662,156</b>
水道事業債	1,899,381
下水道事業債	6,762,775

借入金はなるべく少ないのが理想的です。しかし、一般家庭の場合でも毎月の家計を圧迫させないために、ローンを組んだりしながら、計画的に高額な買いものをする場合があります。市の財政運営も同じように資金計画を立て、資金を借り入れています。これは、長く利用できる施設などの建設費の負担の公平性を図るとい点からも、有効であるといえます。

1年間で様々な経費を支払うときに、支払期限までにお金が準備できない場合、金融機関などから一時的にお金を借り入れることがあります。これを一時借入金といいます。

### 一時借入金の現在高

一時借入金は、10年、20年といった長期にわたって借り入れる地方債とは異なり、借り入れた年度内に返済しなければいけません。

9月末現在では、各会計とも現在高(借入額)はありません。

基金は、家計でいう貯金にあたるものです。全会計の基金を集めると約51億円あります。

### 基金の状況

いざというとき自由に使うことができる貯金(財政調整基金)は、9月末現在で約32億円あります。しかし、自由に使えるからといって、むやみに貯金を取り崩して使うのではなく、将来の不測の事態などに柔軟に対応できるよう、蓄えをもっておく必要があります。

そのほかの基金は、それぞれの目的に従って積み立てや運用、取り崩しを行っています。